

あけぼの診療所だより



「できません」を言わない在宅医療をするために

新緑が芽生え、汗ばむ陽気の日も多くなってきました。皆様におかれましても、訪問時に日差しが気になる時期になってきたのではないのでしょうか。今回は診療車に積まれている医療物品などを解説しながら、わたしたちがどのようにして在宅で療養をしたい患者さんを、お支えしているかをお伝えしようとおもいます。

まずほかの診療所との最大の違いですが、**16km圏内**に物品と人員を迅速に運搬するために、車両はミニバンタイプを使用しております。現状では **10台以上**を運用しており、城西地区城北地区を中心に東京区部に対して訪問しております。



物品について

患者さんごとに持ち出す物品は前日までにカルテ内容などを参考に用意しております。その他に、診療所出発後に必要になってくる物品があります。たとえば往診時に必要となる点滴や採血の物品、または訪問先の患者さん宅で頼まれる痛み止めの注射や腹水などの穿刺ドレナージなど、その日の朝の時点で想定していない物品たちを「車載物品」と呼んでおります。

● 診療車に積まれている医療物品について徹底解説！



医療物品



感染予防グッズ



排尿セット

車内の様子です



輸液セット

採血や CV ポート針交換時に必要な物品をセットにしている医療物品

採血や胸腔・腹腔穿刺、輸血などで、在宅医療において頻繁に使われる物品は、写真の枠で囲ったように、用途別にまとめています。例えば CV ポートセット。コアレスニードルやシュアプラグ、アルコール綿からガーゼまで、CV ポート針交換時に必要な物品を、チャック付きポリ袋にまとめ 4 セット作成。必要な時すぐ取り出せるよう工夫しています。





●在宅医療の様々なシーンを想定したケース例

点滴時に、必要な輸液やよく使われるバイアルなどをまとめた輸液セット

① 急な発熱や容態変化などに対応する最も基本的なセット

点滴は経口摂取不良患者さんに合わせ、ビタミンB群の不足と電解質を補えるビーフリードを基本としております。そのほか生理食塩液やラクテックも車載しております。抗生剤はセフトリアキソンやレボフロキサシンを基軸に考えています。採血は当院が輸血を熱心に行っている関係もあり、基本的な血算・生化学・血糖のほか凝固・クロスマッチ・血液型なども基本にしております。



導尿やバルーンカテーテル留置が必要な患者さんに必要な物品をまとめた排尿セット

② 排尿ケアにかかわる物品たち

比較的緊急度が高い往診要請になりやすい尿閉ですが、これらの物品の助けを必要とします。サイズも各種揃えないと対応できないことが多く、内容を工夫しています。そのほか腎瘻や膀胱瘻、ストマケアなどの物品を車載することもあります。



コロナ・インフルエンザに対応した検査キットや防護服をまとめた感染予防グッズ

③ いまも完全に鎮静化していないコロナウイルス・インフルエンザウイルス感染症対策物品

スタッフの感染予防に関してはデルタ株以降のコロナウイルスの毒性の変化や、コロナウイルスが5類感染症になったこともあり、随分シンプルになりました。いまだに感染者さんは多く、抗原検査キットは診療バッグに常備しております。車内には診療所内で検査するPCR検査のキットを準備して万全を期しております。



一箱単位で発注する医療物品と細やかな管理

当院はこれらの物品を箱単位で注文し、物品庫で保管しています。1箱空いたら、最後に使用した人が「発注依頼管理シート」というスプレッドシートへ記入します。それを担当者が確認し、発注します。届いた物品を小分けにし、各種物品セットを作成する作業は、職員でダブルチェックしています。物品の細かな数字などを間違えないように、セットする物品のマニュアルは、名前を羅列するだけでなく、写真も添付するなど、リスクを最小限にするよう注意を払っています。



物品庫に保管されている医療物品



定期的に医師がお伺いする総合在宅医療サービス

あけぼの診療所

患者様がご自宅で“自分らしく”療養できる環境を実現できるよう、医療のみならず生活面の課題やご家族の不安にも向き合い、総合的なサポートを行います。

院長 / 下山 祐人

内科・循環器内科・脳神経内科・消化器内科・呼吸器内科・腫瘍内科・血液内科・腎臓内科・神経内科・脳神経外科・消化器外科・形成外科・心血管外科・皮膚科・精神科

対応する診療内容

①輸血(赤血球・血小板) ②中心静脈栄養 ③在宅酸素療法 ④人工呼吸器 ⑤モルヒネ持続皮下・静脈注射など

お問い合わせ/受付(月~土 9:00~18:00)

TEL. 03-6457-7237

FAX. 03-6457-7238



〒160-0001 東京都新宿区片町1-1 住友不動産市ヶ谷曙橋ビル3階

あけぼの診療所 新宿

検索

www.akebonoclinic.net

事業拡大につき / スタッフ募集中!

お気軽にご相談ください

訪問エリア

東京 23 区はもとより、23 区外西地域の一部、埼玉県南地域の一部にも対応しています。

